

劇団⊕太陽族

# 血は立ったまま眠っている

寺山修司 / 作 岩崎正裕 / 演出

出演

野田晋市(リリパットアーミーII)

石橋和也

中西由宇佳

鈴木貴彦(南河内万歳一座)

隈本晃俊(未来探偵社)

岸部孝子

篠原裕紀子

韓寿恵

あらいらあ

橋本匡(万博設計)

佐々木淳子

森本研典

くるぶし

橋本浩明(燈光群)

南勝

日時 / 2013年

12月13日(金)・14日(土)・15日(日)

会場 / アイホール

# 「血は立ったまま眠っている」

寺山修司 / 作  
岩崎正裕 / 演出

出演

野田晋市(リリパットアーミーII)

石橋和也

中西由宇佳

鈴木貴彦(南河内万歳一座)

隈本晃俊(未来探偵社)

岸部孝子

篠原裕紀子

韓寿恵

あらいらあ

橋本匡(万博設計)

佐々木淳子

森本研典

くるぶし

橋本浩明(燐光帯)

南勝

スタッフ

舞台美術/今井弘

照明/徳田芳美(柳)アート・オー

音響効果/金子進一(T&Crew)

舞台監督/河村都(CQ)

衣裳/植田昇明(kasane)

振付/原和代

イラスト/さいとうゆう

宣伝美術/下東英夫

制作協力/尾崎雅久 尾崎商店

カンパニースタッフ/前田有香子 米田嶺

協力/㈱オン・ザ・ラン K's倶楽部

ストローハウス 万博設計 南河内万歳一座

未来探偵社(柳)リモーション

リリパットアーミーII 燐光帯



日時

2013年

12月13日(金) 19:00

14日(土) 14:00★19:00

15日(日) 14:00

※開場は開演の30分前。

※会場へのご入場は整理券番号順となります。

整理券は開演の1時間前から発行します。

※未就学児童のご入場はお断りする場合があります。

※★終演後にシアタートークを行います。

ゲスト 九條今日子

(寺山修司元夫人/テラヤマ・ワールド共同代表)

笹目浩之

(寺山修司記念館副館長/ポスターハリス・カンパニー代表)

会場

アイホール

伊丹市伊丹2-4-1(JR伊丹駅すぐ)

<http://www.aihall.com> info@aihall.com

電話072-782-2000



料金(全席自由・日時指定)

前売 一般 3000円 学生 2000円(当日要学生証)

ペア割引 5000円(劇団のみ取扱)

当日 一般 3300円 学生 2300円

チケット取扱

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード=431-521)

<http://t.pia.jp/>

劇団太陽族 06-4801-4724

<http://www.ne.jp/asahi/gekidan/taiyozoku/>

[taiyozoku@osaka.email.ne.jp](mailto:taiyozoku@osaka.email.ne.jp)

アイホール(電話予約のみ) 072-782-2000

チケット発売日/11月2日(土)



権力の血である。

寺山修司没後30年の今年、舞台上に一滴の血を垂らし、赤く頬を染めるりんごを奪いに行く。

岩崎正裕

「二本の電柱にも流れている血がある。そこでは、血は立ったまま眠っている」と唄うブルースから、この芝居は始まる。テロリスト灰男は23歳。寺山修司の戯曲には珍しく登場人物に年齢がある。1960年、寺山自身も23歳。昭和35年を背景に、二人が同じ年齢でなければならぬ理由がそこにある。23歳の自分は何者であったか。86年はバブル経済の入り口とされる。芝居は始めていた。勤労意欲はまるでなかった。人と群れては飲んで、孤独を偽装したければ通天閣界隈で飲んで、何者でもない自分を呪った。生意気に、鬱屈だけはしていたのだろう。だから、作品に流れる心情は、今となっても理解できると思う。安保に遅れてしまった世代が、東京の地下鉄にサリンを撒いた間抜けさ程度には。集まった役者陣も、それぞれに青春の鬱屈を終えた者ばかりだ。果たしてそれぞれのなかに、血は立ったまま眠っているのか。それは、コレステロールや肝機能や尿酸値を気にする血ではなく、揉み手しながら笑顔で近づく、ファシズムを憎悪する反



主催/公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

お問い合わせ

劇団太陽族

〒534-0027 大阪市都島区中野町2丁目9-17-303

電話&FAX 06-4801-4724

URL <http://www.ne.jp/asahi/gekidan/taiyozoku/>

E-Mail [taiyozoku@osaka.email.ne.jp](mailto:taiyozoku@osaka.email.ne.jp)